

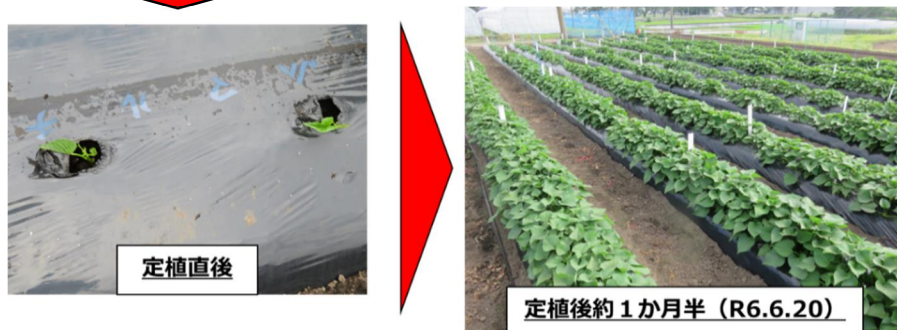
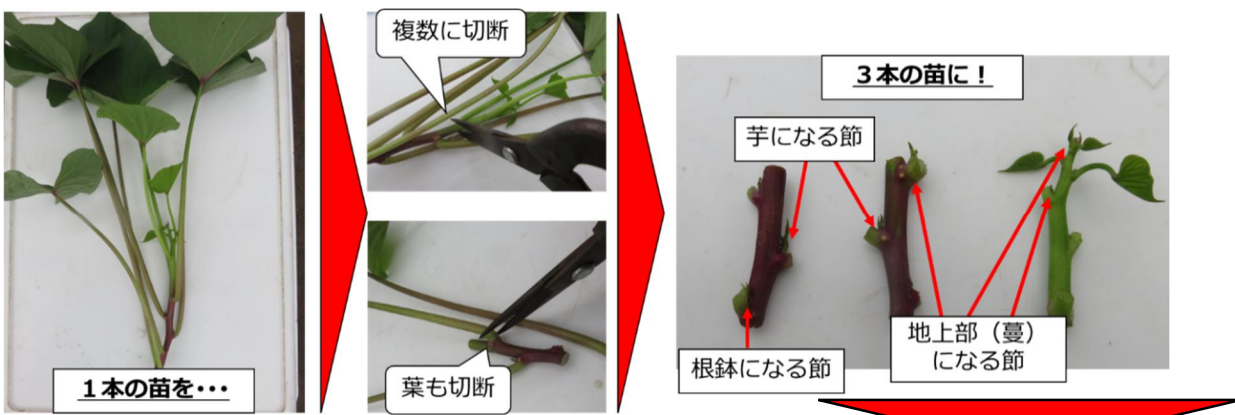
[試験紹介]

さつまいも機械定植技術の確立

近年、焼き芋やスイーツとして需要が高いさつまいもが注目されており、県内の水田を中心に栽培が増加しています。これまで、苗は主に県外から購入していましたが、**サツマイモ基腐病の発生により県外産地からの苗確保が難しくなっています。**

また、さつまいもの定植機は他の作物と併用できないため産地への導入が進まず、**定植は手作業が中心となり、そのことが生産規模拡大の阻害要因となっています。**

そこで、当センターでは、苗の必要本数確保と、汎用性の高い定植機械の利用に向け、**1本の苗を複数（9節伸びた苗を3本）に切断し、セルトレイで挿し芽をして育苗する技術の確立に取り組んでいます。**通常より小さな苗を定植することになりましたが、地上部は順調に生育しています。



(野菜研究室)